

# 組合ニュース

2022年  
4月25日  
NO.37

全国一般大阪地方労働組合  
内藤証券労働組合  
発行人 打本訓生

## 団体交渉開催（4/13）！

### 2022 賃上げ・夏季一時金等について協議！

### 内藤会長との直接面談について要望書を提出！

#### (1) 団体交渉要旨について

会社と組合は、4月13日、弁護士事務所において2022春闘・夏季一時金要求などについて対面で交渉しました。

交渉の中で組合側は、①賃上げについては、2018年の組合結成以降、まったく賃上げがない。なぜ応じてもらえないのかと質問しました。会社側は、一律賃上げがいいとは思わない、利益が上がっているからといってすぐ賃上げするとは限らない、会社によって賃上げの仕方が違う、何度か処遇改定をしているが給料が上がるように考えていると答えました。

会社は全体的に上がっていると主張しているが、82期決算報告書には役員報酬と従業員報酬が併せて記載されている為、開示されていない従業員報酬を明らかにするように求めたところ、会社は「こちらなりに解釈したうえで回答する」との返答でした。会社からの回答内容を次回組合ニュースでお知らせ致します。

会社は、もともと高い給与水準だから物価が上がったとたん生活できないことはない、生活には困らない水準の金額支給をしているはずだと言いますが、社員に実感として感じてもらう必要があるのではないですかと投げかけております。

大阪府労働部の発表によれば、2022年春闘の回答、妥結状況は6,403円のアップになっておりますが、内藤証券ではゼロ回答になっているうえ、エリア総合職に限ってはあろうことか賃金減額になっている旨、厳しく指摘し、改めて強く撤回を求めました。

また、今年の賃上げについては、物価高騰の中で政府も3%賃上げを経営者団体へ要請しており、今回の団体交渉までに具体的な回答額（数値）を示すよう求めました。さらに一時金については、最低でも基準内賃金の1ヶ月以上を保証するよう強く求めました。こうした、賃金の底上げ（収入増）が若手従業員などに将来への希望・実感を与え、中途退職も減少し会社の人材確保にもつながっていくと指摘しました。

そのほか、エリア総合職数は73名に増えていることがわかりました。ICレコーダーの使用禁止については未だ検討中とのこと。また、元非ライン管理職の残業実態データ（2021/11～2022/3）の提示を求めています。

組合HPに寄せられた意見として、ノルマ営業の強要があり日々精神的に追い詰められていること、始業時間前の業務指示があったことに対して業務に関わるルールに違和感を覚える、残業代がつくのか、などを会社に伝え、組合は、内藤会長の春季部店長会議の説示の趣旨に反し、実際はノルマ営業の強要が行われており、それでは結果的に顧客第一主義を軽視していることになるのではないかと訴えました。

#### (2) この間の課題について

##### ① 営業員評価制度の変更について

会社は、組合に 3 月 17 日 WEB にて制度変更の趣旨と変更内容を説明しました。定性評価のウエイトを引き上げるとのことですが、組合は新制度の問題点、疑問点等を今後、会社と議論していく所存です。ご意見、ご要望等を是非、組合 HP までお寄せください。組合の提案として、部下が上司を評価する制度を新たに設けるように提案しました。

## ②エリア総合職の不利益変更について

すでに従業員に配布されている「給与テーブル改定」に記載している内容についてデータの開示を求めています。多くの仲間の結集で一方的な不利益変更を許さない取り組みをはかる必要があります。

### (3)内藤会長との直接面談についての要望書を提出

組合は別途、内藤会長に質問・要望していますが要旨は以下の通りです。

ア) 内藤証券労働組合結成 (2018.2) 後に開催された社員大会 (2018.7) において内藤会長は、旧内藤証券とかざか証券の合併 (2014.3 月) 後、組合が結成された途端、以前の大証労組を引き合いに出され当時社長だった内藤会長の組合に対する考え方、概念について「企業を徐々に破綻に導いていくという恐ろしさを秘めた組合」「組合というのは、最後は、もうお金、カネ、カネ、カネばっかりの要求」「組合という名前に私は非常に拒絶反応がありました」と周知されていましたが、現在もその考え方に変わりが無いので私たちとの直接面談を拒否し続けられているのですか。

イ) 内藤会長は「ステークホルダー資本主義」「ESG」「SDGs」「ダイバーシティー」等々、数々の新たな国際基準をいち早く経営の指針としてとり入れ、又、立派な行動指針として「倫理観の重要性」「不易流行」「家庭教師たれ」「下意上達」の大切さを指導されています。しかし、現状は残念ながら「言っている事とやっている事が違う」という矛盾が少なくないと言わざるを得ません。「株主の恩恵」と「従業員の恩恵」を平等に分配すると全従業員に言明しておきながら「株主の恩恵」である配当金は 10 円から 77 円に大幅増配し、11 億 7008 万円 (内藤会長 1 億 6177 万円) という恩恵を享受し、更に「株主の恩恵」である現預金は前期比プラス 73 億 9300 万円という膨大な恩恵を享受しています。内藤会長は、会社にとって大変に重要な利害関係者である「従業員の恩恵」についてはどのように考えていますか。

ウ) 現在、経済界では業績が好調な企業の満額回答が続出しています。当社も皆さまの努力によって、82 期 (2020 年 4 月～2021 年 3 月) は過去最高利益を更新しましたが、2021 年春闘賃上げ要求はゼロ回答で、今年の春闘賃上げ要求もゼロ回答で少なくとも 5 期連続ゼロ回答です。又、81 期から 82 期の従業員 (一時金支給対象者) の基準内賃金の総額は全く増えていませんし、人への投資の重要性が指摘されている現状においてエリア総合職は不利益変更によって職種給が減額され、基準内賃金が引下げられるコストダウンが実施されます。内藤会長は、平成 28 年秋季部店長会議において『企業理念 (勝ち残る必要条件) ➡人事制度は人を育てるものであるべき』と訓示されています。今回のエリア総合職の不利益変更によって該当する従業員が人としてどのように育つのか内藤会長に説明を求めます。

エ) 当社の企業理念にある「自己責任」の是非はともかく、これは従業員だけのものではありません。私たちが指摘する当社の経営方針、行動指針の矛盾は、私たちだけでなく多くの従業員が抱えている疑問と思っています。内藤会長はその矛盾から逃げないで説明責任を果さなければいけない「自己責任」と、自ら提唱している数々の国際基準の理念に基づいて経営するという非常に重い経営者としての「自己責任」があることを再認識して頂きたいと思っていますので、是非、直接面談を実現して下さいとの要望書を出しました。

## \*日経社説「企業は株主と従業員の利益両立を目指せ」

No. 35 組合ニュースで、米国では格差是正を求め新たな労組が結成されており、アルファベットでも労組が結成されたことを御報告しましたが、今回、米アマゾンでも労働組合が結成されました。この件を報道した 4 月 3 日日経によれば「行き過ぎた株主至上主義への反省から、従業員を含め、多様な利害関係者に考慮することが企業経営の課題となっている。物価が上昇する中で、企業は成長と分配に一段と目配りする必要が出てきている。企業は従業員などへの分配を改めて問われることになる。」又、4 月 6 日日経によれば、米スターバックスは 4 日付で復帰した、実質的な創業者であるハワード・シュルツ氏が、総額約 2 兆 4500 億円の配当金・自社株買いの取得枠を設定していた自社株買いの一時中止を発表したと報じています。同社は、21 年 12 月に初めて労組が結成され、その後、労組加盟の店舗は 4 州 10 店舗に拡大し、その波は今後大きなうねりになる可能性があるとして指摘しています。更に、4 月 18 日日経社説に「企業は株主と従業員の利益両立を目指せ」と題して、米国企業の間で従業員への配慮をもっと強め、賃金格差の解消や労働条件の改善などにつなげていこうという流れが目立ってきた。従業員や社会への利益還元を重視する「ステークホルダー資本主義」の流れを見逃すことは出来ない。長期の視点で企業を評価する投資家も、従業員の利益と株主価値の向上は両立するという立場をとる向きが増えた。企業の成長戦略に「人」への配慮が欠かせない。株主利益の重視だけではビジネスの持続可能性が保てないとの認識も広がった。世界の機関投資家が集まる組織、国際コーポレート・ガバナンス・ネットワークは、ウィルス感染が急拡大した 20 年 4 月、配当を減らしても雇用を守るよう企業に提案した。従業員保護が長期の株主利益につながるとの見方を示したものだ。と提起しています。

こうした中で内藤証券は、改めて言うまでもなく「あらゆる利害関係者に等しく恩恵を行き渡らせる」と定義づけた「ステークホルダー資本主義」を経営方針に掲げ、全役職員に周知していますが、甚だ残念ながら最高決算を達成しているにもかかわらず 5 期連続ベアゼロ回答という、信じがたい現実に向き合っています。

そろそろこのような極めて不条理な状況にみんなでおかしい」という当然の声をあげませんか。声が大きくなれば、必ず変化が起こると確信しています。

## (4) 内藤証券で働く仲間の皆さん、組合加入し、より良い職場の実現を図ろう。

内藤証券で働く仲間の皆さん！労働組合結成以降 5 年目に入りました。そしてこの間の活動を組合ニュースで皆さんに伝えてきました。こうした中で、組合 HP に寄せられた内容については、団体交渉で取り上げていきます。

こうした、各職場（支店）での労働実態・職場の環境問題などの意見を労働組合 HP にお寄せ下さい。

内藤証券労働組合は、新入社員に対して、リーフレットを配布し組合加入を促していきます。これからも多くの仲間の参加を呼びかけて参りますのでよろしくお願い致します。

次回団交予定 2022 年 5 月 13 日

### 相談先

打本執行委員長 (090-7827-3198) 平井副委員長 (090-2384-9711)

北澤副委員長 (090-8366-5308) 池永副委員長 (090-6551-4809)

全国一般大阪 TEL (06-4301-4655) FAX (06-4301-4656)

メール相談 E-mail [osakachihon@mb5.seikyou.ne.jp](mailto:osakachihon@mb5.seikyou.ne.jp)

ホームページ ウェブ検索 内藤証券労働組合 (全国一般大阪ホームページ内)

